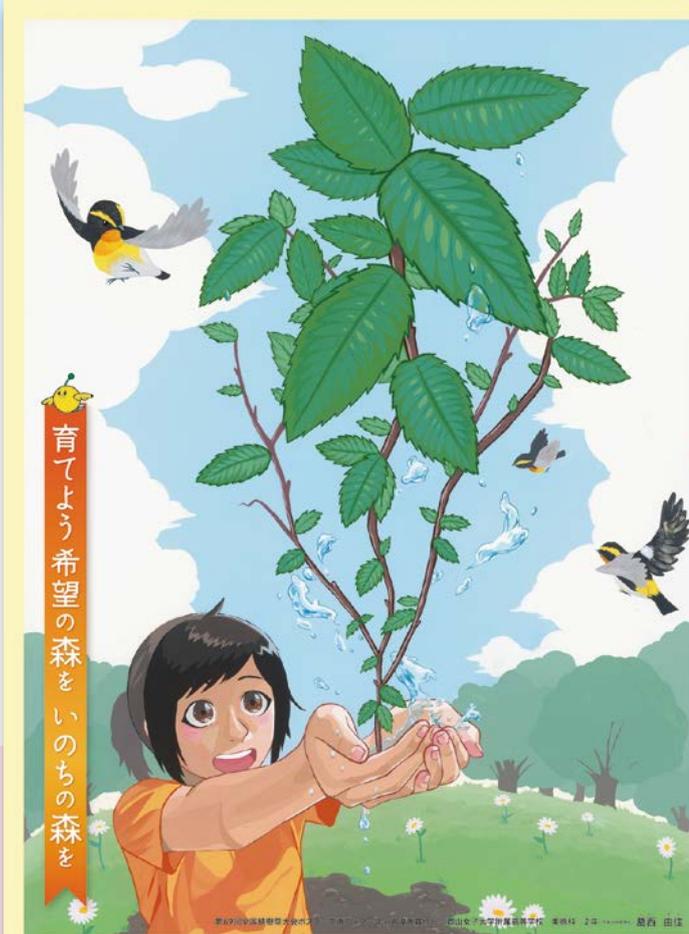


第2号

平成29年  
3月

第69回全国植樹祭だより

# キビタンの<sup>もり</sup>森林



入王国植樹祭  
ふくしま  
2018

## 大会ポスター 完成!



第69回全国植樹祭の  
テーマ、シンボルマーク、  
ポスター原画を掲載した大会ポスター  
が完成しました!

各作品の作者の方々には、第69回  
全国植樹祭福島県実行委員会会長の  
内堀知事から表彰状をお渡ししました。

### 各選考委員会講評

#### 大会テーマ

人に希望を与える森をつくること、いのちを守る森をつくることを素直に呼びかけている作品です。

#### 大会シンボルマーク

「緑豊かなふるさとの再生」と「親子で植樹する」というイメージが、デフォルメされた福島県の地形により、シンプルに表現されています。

#### 大会ポスター原画

ふくしまの明るい未来への希望を苗木の成長に託した作品です。見上げる笑顔と苗木の広がりが未来への希望を感じさせ、躍動感にあふれ、力強い生命力のイメージがよく表現されています。

平成30年春季、第69回全国植樹祭を  
福島県南相馬市で開催します

サテライト会場：ふくしま県民の森フォレストパークあだたら(大玉村)  
P R 会場：福島市・郡山市・白河市・会津若松市  
関 連 行 事：第47回全国林業後継者大会(いわき市)

お問い合わせ 第69回全国植樹祭福島県実行委員会事務局(福島県農林水産部全国植樹祭推進室内)  
福島県福島市杉妻町2番16号 TEL 024-521-8628 FAX 024-521-8658

主催：公益社団法人 国土緑化推進機構・福島県

式典会場★  
南相馬市原町区平地内の  
海岸防風林造成地



◀ 左から 内堀知事、稲田昭子さん(大会テーマ作者)、  
葛西由佳さん(大会ポスター原画作者)、  
小柴雅樹さん(大会シンボルマーク作者)、齋藤副会長

# 平成30年 春季 第69回 全国植樹祭ふくしま2018



本県では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の大津波により、海岸防災林の6割が流失しました。また、それに続く原子力災害により、森林を取り巻く環境が大きく変化し、人と森林との関わりが薄れつつあります。

このような中、被災地で初めての開催となる第69回全国植樹祭は、大会の開催を契機として、より一層の県民参加による森林(もり)づくり活動を推進するなど、甚大な被害を受けた本県が、緑豊かなふるさとの再生を進めていく上でシンボルとなる大会と位置付けています。

なお、本県では、昭和45年の第21回大会以来、48年ぶりの全国植樹祭開催となります。



## 基本計画が決定しました

2月10日に開催された公益社団法人国土緑化推進機構開催の第68回全国植樹祭特別委員会において、本県大会の基本計画が決定しました。

今後、基本計画に沿って開催準備を進めるとともに、様々なPR活動を実施します。

今号では、基本計画の概要をご紹介します。



### 凡例

- 式典会場
- サテライト会場
- PR会場
- IC
- 高速道路等
- 新幹線
- 在来線

## 開催理念

- 県民参加の森林(もり)づくり活動を推進します。
- 海岸防災林の復旧・再生や放射性物質の影響を受けた森林の再生を目指します。
- 大会開催を契機とし、本県の復興・発展を加速する原動力とします。
- 県内外の多くの方が参加できるようにします。
- 国内外からの支援に対する感謝と復興に向かって強く歩み続ける福島の姿を広く発信します。

## 大会会場

式典会場を南相馬市原町区雫地内とし、多くの県民が植樹活動に参加し、全国植樹祭を共有できるように、ふくしま県民の森フォレストパークあだたらをサテライト会場とします。

また、福島市、郡山市、白河市、会津若松市の4市にPR会場を設け、全国植樹祭の開催意義や豊かな森林づくりへの取組を広く伝えます。

なお、関連行事として、全国植樹祭の前日に、第47回全国林業後継者大会をいわき市で開催する予定です。



# 大会テーマソングを「GReeeeN」が制作します!

大会テーマソングを本県にゆかりのある男性音楽グループ「GReeeeN」に制作していただけることになりました。  
大会テーマソングを通じ、大会開催を盛り上げるとともに、大会式典においてもBGM や合唱などで使用します。



## 開催規模

多くの県民が参加し、復興に向け力強く歩み続ける県民の姿を発信できるよう、式典の参加者を9千人程度、関連行事参加者を含め2万2千人程度とします。荒天の場合は規模を縮小して行います。



参加区分		参加予定者数	備考
県外招待者		2,200名	国関係者・被表彰者・他県招待者等
県内招待者		3,800名	県関係者・市町村関係者・学校関係者・森林林業関係団体・特別協賛企業・森林ボランティア・公募招待者・県実行委員会等
招待者計		6,000名	
出演者・運営スタッフ		3,000名	出演者・運営ボランティア・実施本部員等
式典・記念植樹参加者小計		9,000名	
参加者 関連行事	サテライト会場 PR会場	3,000名	
	記念事業等	10,000名	イベント・植樹リレー等
合計		22,000名	

## 式典演出計画

緑豊かなふるさとの再生と復興に向けて力強く歩み続ける本県の姿や、国内外からの支援に対する感謝の気持ちを広く発信する大会であることを踏まえ、右記のとおり式典行事を実施します。

式典は「プロローグ」、「記念式典」、「エピローグ」の3部構成とします。



区分	テーマ	演出の内容
プロローグ	心から感謝をこめて	東日本大震災からの復興、海岸防災林及び緑豊かなふるさとの再生の状況等を紹介するとともに、復興支援への感謝の気持ちと県内外からの参加者への心からの歓迎の気持ちを表現します。
記念式典	育てよう 希望の森を いのちの森を (大会テーマ)	大会テーマ「育てよう 希望の森を いのちの森を」に込められた想いを広く発信します。
エピローグ	未来に向かって	東日本大震災からの復興と再生に向け、福島県民が想いを一つにし、力強く進んでいく決意を表現します。





# お手植え・お手播き樹種紹介コーナー

全国植樹祭では、天皇皇后両陛下にお手植え(6種)・お手播き(4種)を賜ります。  
福島県にゆかりがあり、広く親しまれている樹種を選定しました。



このコーナーではお手植え・  
お手播き樹種を紹介します。

今回は皇后陛下の  
お手植え樹種、  
アカマツ・ヤマザクラ・  
ヤブツバキの紹介です。



## 天皇皇后両陛下による「お手植え」

天皇陛下  
クロマツ・ケヤキ・スダジイ  
皇后陛下  
アカマツ・ヤマザクラ・ヤブツバキ

## 天皇皇后両陛下による「お手播き」

天皇陛下  
津島マツ・飯豊スギ  
皇后陛下  
ベニシダレ・マルバシャリンバイ



アカマツ

### 県民に広く親しまれている樹種

- マツ科マツ属の常緑針葉樹。海岸防災林の基本樹種のひとつ。
- 乾燥に強く、低山の尾根部など、県内に広く分布しています。
- 県内多くの市町村の木に指定されています。
- 日本三大銀山であった半田山(桑折町・国見町)における1911年からのアカマツの植栽は、福島県初の治山事業です。



ヤマザクラ

### 県民に広く親しまれている樹種

- バラ科サクラ属の落葉広葉樹。
- 日本の野生サクラの代表で、県内全域に広く分布しています。
- 春先に淡い紅色の美しい花を咲かせます。
- 平安時代に、源義家がいわき市の勿来の関で歌を詠んでいます。

「吹く風を なこそこの関と思えども  
道もせにちる 山桜かな」



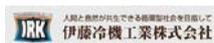
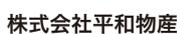
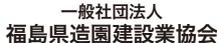
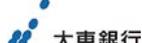
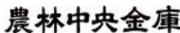
ヤブツバキ

### 浜通り地方沿岸部に見られる常緑広葉樹の代表的な樹種

- ツバキ科ツバキ属の常緑広葉樹。
- 春先に赤色の美しい花を咲かせます。
- 屋敷林としての利用のほか、材は堅く緻密なので器具や彫刻材としても利用されています。
- 県の天然記念物に指定されている波立海岸(いわき市)の樹叢にも、ヤブツバキの群生が見られます。

## ご協賛いただいた企業・団体をご紹介します!

※平成29年1月末現在



この他にも48社の企業・団体の皆様にご協賛をいただきました。

## お知らせ

### 大会1年前記念イベントを実施します!

開催日 平成29年  
6月11日(日)

場所 伊達市  
霊山こどもの村

イベントでは植樹活動を実施する他、森とふれあう様々な体験を通して福島県の森林文化を紹介します!

募集の詳細が決まり次第、HP・チラシ等でご案内します。

## お問い合わせ

第69回全国植樹祭福島県実行委員会事務局  
(福島県農林水産部全国植樹祭推進室内)

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

電話 024-521-8628 FAX 024-521-8658

福島県全国植樹祭 検索